

●2017年度 第1回理事会報告

開催日時：2017年4月16日（日）9：00～14：45

開催場所：日本医療社会福祉協会会議室

出席理事：21名（全理事29名） 監事2名

主な審議事項

1. 2016年度事業報告と収支決算承認と監事会計監査報告について

各公益事業・部担当理事より、資料（議案書事業報告より抜粋）に基づいて2016年度事業実施の概要について報告と確認を行った。

〈収支決算承認と監事会計監査報告〉

2016年度収支報告について、資料に基づいて概要を説明した。

収支決算の概要は以下のとおり。

単位：円

科 目	①予算額	②決算額	差異（①-②）
事業活動収入計	170,427,996	159,552,190	△10,875,806
事業活動支出計	175,456,982	156,295,448	△19,161,534
事業活動収支差額	△5,028,986	3,256,742	8,285,728

〈監査報告〉

監事より、監事監査の報告を次のとおり行った。

4月2日監事2名は事務局を訪問し2016年度(第6期)の監査を行った。会計帳簿、重要決裁書類

の点検及び事務局長・職員、ならびに会計事務所担当者からの説明を求めて行ったところ、いずれも不正または法令に違反するなどの重大な事実はなく、また決算内容は、事務局報告のとおりであり、適正に表示されていることと認めた。

2016年度事業報告及び収支決算について承認を求めたところ、出席した全理事より承認を得た。

2016年度決算及び事業報告を2017年度総会に第1号議案、第2号議案として諮ることとした。

2. 2017年度予算の補正について

2017年度収支予算については、第6回理事会(2月26日開催)において提案・承認を得ている。

しかし、その後4月に確定した石巻市との災害支援委託事業の委託事業収入が約191万円増額、新たにWAM助成事業700万円、赤い羽根福祉基金助成事業695万円が確定し、当初の予算案に対して収入支出ともに大きく変更が生じた。またその他既存の事業においても若干の変更が生じている。

このため2017年度予算について、改めて補正予算として理事会承認の提案をした。

当初予算案と補正予算の変更点は、次のとおりである。

単位:円	補正予算額	当初予算	補正額
事業収入合計	183,989,994	168,120,000	15,869,994
事業支出合計	183,989,994	169,069,647	14,920,347
収支差額	0	△949,647	

以上のとおり 2017 年度予算の補正について説明を受け、審議を行った。

2017 年度予算の補正について承認を求めたところ、出席した全理事より承認を得た。

なお、総会議案書末尾の資料には、本補正予算を掲載する。

3. 総会議案の確認について

総会 3 号議案「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義の日本における展開案」の

承認の件」及び総会 4 号議案「役員選出の件」について資料に基づいて審議し、総会議案として提案することを承認した。

●2017 年度 第 2 回理事会報告

開催日時：2017（平成 29）年 6 月 2 日（金） 13:00～ 13:30

開催場所：札幌プリンスホテル 国際館パミール 3 階会議室

出席理事：27 名（全理事 30 名）監事：1 名

主な審議事項

1. 会長(代表理事)・副会長および業務執行理事の選任

総会の役員選任の結果を受けて、第 2 回理事会を開催した。

役員を選任を行ったところ、会長については早坂理事より立候補があり、出席理事より拍手を持って承認された。続いて副会長・業務執行理事については、早坂会長より推薦があり、拍手を持って承認され、また本人の就任承諾を得た。

会長、副会長、業務執行理事及び担当部門は次の通り。

会 長 早坂 由美子

副 会 長 林 真紀 公益2 (研修統括)部

木川 幸一 法人1 (組織運営)部

野口 百香 公益3 (認定事業)部

鈴木 幸一 公益1 (調査研究)部

以上4名

業務執行理事 飯島 望 公益2 兼務公益1、4

岡村 紀宏 公益1 (調査研究)部

坂本はと恵 公益2 (研修統括)部

藤田 譲 法人1 (組織運営)部

坪田 まほ 公益4 (社会貢献)部 ・法人2(経理・総務)部事務局

以上5名

理事会の閉会に当たり、早坂会長より、就任の挨拶が述べられた。

なお、各部担当理事・理事の業務等については、第3回理事会で検討することとした。

●2017年度 第3回理事会報告

開催日時：2017（平成29）年6月17日（土）11：00～14：00

開催場所：日本医療社会福祉協会会議室

出席理事：17名（全理事30名） 監事：1名

主な審議事項

今回の理事会は、総会役員改選後の理事会都市は事実上最初の理事会となるため、協会の役割、活動実態、組織、諸規程について担当理事より説明を行ってから、審議を行った。

1. 理事の所属・担当等の分担について

続いて新役員による各部・各担当の分担について執行部より提示された役員分担表に基づいて検討を行い、最終決定は、明日の理事会とした。

時間の関係で今回理事会では、本件を中心に審議した。

●2017年度 第3回理事会報告

開催日時：2017（平成29）年6月18日（土）9：00～13：00

開催場所：日本医療社会福祉協会会議室

出席理事：24名（全理事30名） 監事：2名

主な審議事項

1. 北海道総会・大会の総括について

担当理事より、北海道総会・大会の概要報告が行われた。つづいて参加理事により、総会・大会についての意見や質問を行った。なお、大会関係の収支報告は、経理処理が終わっていないため、次回以降とした。

2. 協会組織、理事の役割分担の確認

作事の理事会で提案した理事の役割分担について確認し、承認を得た。

3. 「在宅医療コーディネーター」についての提案

在宅医療をめぐる現状と問題意識、「在宅医療コーディネーター」養成が検討されるに至った経緯、機能と役割、認定資格のあり方、在宅医療実践における位置づけ、養成研修の内容と検討方法及び委員構成などを説明し、意見交換を行った。

4. 救急認定ソーシャルワーカー認定機構への理事推薦について

南本理事の救急認定ソーシャルワーカー認定機構理事推薦が承認され、本人も承諾された。

主な報告事項

期間中の各公益事業の実施概要を各部・各担当より報告した。